

アジア・リートオープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第15期(決算日2016年3月22日) 第16期(決算日2016年4月22日) 第17期(決算日2016年5月23日)
第18期(決算日2016年6月22日) 第19期(決算日2016年7月22日) 第20期(決算日2016年8月22日)

作成対象期間(2016年2月23日～2016年8月22日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2014年9月29日から2024年8月22日までです。	
運用方針	アジアREITマザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されているREIT(不動産投資信託証券)に投資し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。	
主な投資対象	アジア・リートオープン (毎月決算型)	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場されているREITを主要投資対象とします。なお、株式等にも投資する場合があります。
主な投資制限	アジア・リートオープン (毎月決算型)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	価額		参考指数	投資信託 組入比率	純資産額	
		税込み 分配金	期騰落 中率				
(設定日) 2014年9月29日	円 10,000	円 —	% —	100.00	% —	百万円 1	
1期(2015年1月22日)	11,882	20	19.0	118.14	18.1	97.9	7
2期(2015年2月23日)	11,729	20	△ 1.1	116.78	△ 1.2	98.2	7
3期(2015年3月23日)	11,437	20	△ 2.3	114.40	△ 2.0	99.5	7
4期(2015年4月22日)	11,618	20	1.8	116.97	2.2	99.6	7
5期(2015年5月22日)	11,780	20	1.6	119.11	1.8	98.8	8
6期(2015年6月22日)	11,756	20	△ 0.0	119.31	0.2	99.6	8
7期(2015年7月22日)	11,653	20	△ 0.7	118.14	△ 1.0	99.0	8
8期(2015年8月24日)	10,237	20	△12.0	103.62	△12.3	97.7	6
9期(2015年9月24日)	10,017	20	△ 2.0	101.75	△ 1.8	98.4	6
10期(2015年10月22日)	10,660	20	6.6	108.81	6.9	98.3	7
11期(2015年11月24日)	10,725	20	0.8	109.78	0.9	96.2	8
12期(2015年12月22日)	10,474	20	△ 2.2	107.58	△ 2.0	97.9	8
13期(2016年1月22日)	9,582	20	△ 8.3	98.31	△ 8.6	99.0	7
14期(2016年2月22日)	9,803	20	2.5	100.82	2.6	97.9	7
15期(2016年3月22日)	10,380	20	6.1	107.07	6.2	98.0	8
16期(2016年4月22日)	10,436	20	0.7	108.03	0.9	98.1	7
17期(2016年5月23日)	10,050	20	△ 3.5	104.33	△ 3.4	97.9	7
18期(2016年6月22日)	9,959	20	△ 0.7	103.54	△ 0.8	98.2	7
19期(2016年7月22日)	10,992	20	10.6	114.29	10.4	99.5	9
20期(2016年8月22日)	10,524	20	△ 4.1	109.70	△ 4.0	97.7	8

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*参考指数は「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、前営業日の指数値を営業日当日の為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算し、前営業日の時価総額を用いて合成しております。なお、設定時を100としています。

*「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」及び各国REIT指数はスタンダード&ブアーズファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&ブアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に関し、いかなる意思表示等を行うものではありません。

(出所)：スタンダード・アンド・ブアーズ、ブルームバーグ

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

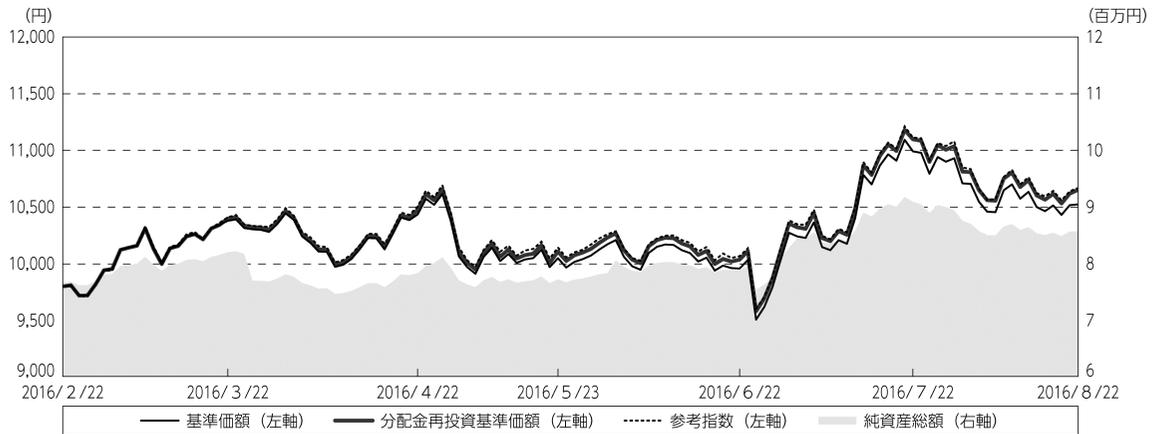
決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数	騰 落 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
第15期	(期首) 2016年2月22日	円 9,803	% -	100.82	% -	% 97.9
	2月末	9,944	1.4	102.24	1.4	98.0
	(期末) 2016年3月22日	10,400	6.1	107.07	6.2	98.0
第16期	(期首) 2016年3月22日	10,380	-	107.07	-	98.0
	3月末	10,446	0.6	107.89	0.8	98.1
	(期末) 2016年4月22日	10,456	0.7	108.03	0.9	98.1
第17期	(期首) 2016年4月22日	10,436	-	108.03	-	98.1
	4月末	10,383	△ 0.5	107.57	△ 0.4	98.4
	(期末) 2016年5月23日	10,070	△ 3.5	104.33	△ 3.4	97.9
第18期	(期首) 2016年5月23日	10,050	-	104.33	-	97.9
	5月末	10,173	1.2	105.54	1.2	98.1
	(期末) 2016年6月22日	9,979	△ 0.7	103.54	△ 0.8	98.2
第19期	(期首) 2016年6月22日	9,959	-	103.54	-	98.2
	6月末	10,274	3.2	106.79	3.1	99.1
	(期末) 2016年7月22日	11,012	10.6	114.29	10.4	99.5
第20期	(期首) 2016年7月22日	10,992	-	114.29	-	99.5
	7月末	10,931	△ 0.6	113.96	△ 0.3	100.2
	(期末) 2016年8月22日	10,544	△ 4.1	109.70	△ 4.0	97.7

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第15期期首： 9,803円

第20期末： 10,524円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率： 8.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年2月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。作成期首（2016年2月22日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、第15期期首9,803円から第20期期末10,524円（分配後）となりました。この間に120円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は841円となりました。

(基準価額の主な上昇要因)

- ・世界的に金融緩和に対する期待が高まったこと

(基準価額の主な下落要因)

- ・米国における早期利上げ観測の後退などを受けて円が買われ、シンガポールドルと香港ドルが対円で下落したこと
- ・英国の国民投票においてEU（欧州連合）離脱派の勝利が確定し、投資家心理が悪化したこと

○投資環境

FOMC（米連邦公開市場委員会）で利上げが見送られたことや、FOMC議事録の内容などから米国における早期利上げ観測が後退したことなどが好感され、上昇しました。また、世界的に金融緩和に対する期待が高まったことや、MAS（シンガポール金融通貨庁）が金融政策を引き締め方向から中立へと変更したことも好感されました。英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱派の勝利が確定したことを受け投資家心理が悪化し、急落する局面もありましたが、当作成期においては上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[アジア・リートオープン（毎月決算型）]

主要投資対象である〔アジアREITマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、第20期期末におけるREITの実質組入比率は97.7%としました。

[アジアREITマザーファンド]

配当金の成長性が高いことなどに着目し、「フォーチュン・リート」を市場の時価総額比率よりも多めに組み入れました。また、商業施設の収益性に着目し、「キャピタランド リテールチャイナ・トラスト」や「フレイザーズ センターポイント・トラスト」なども市場の時価総額比率よりも多めに組み入れました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

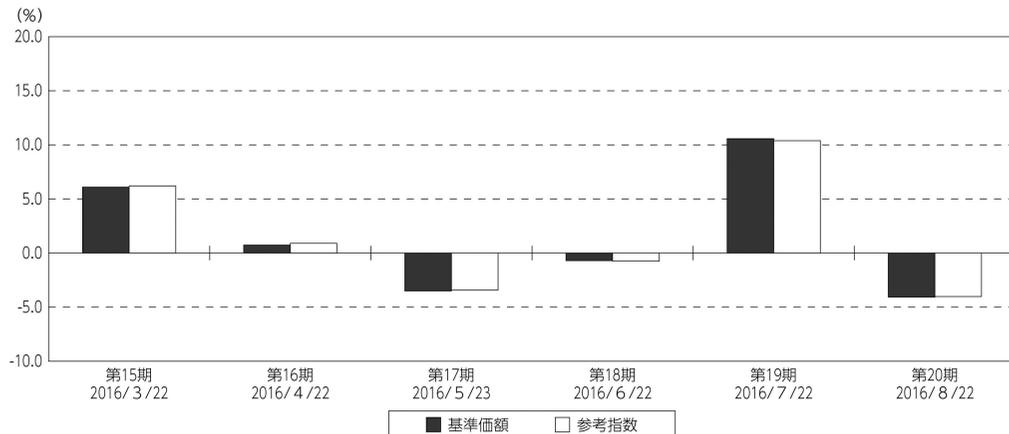
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数の8.8%の上昇に対し、基準価額の騰落率※は8.6%の上昇となりました。
※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

(主なマイナス要因)

- ・ファンドでは信託報酬等のコストが日々生じること。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数（除くオーストラリア・ニュージーランド・日本）」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

◎分配金

収益分配金につきましては、配当等収益等を中心に、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり第15期～第20期は各20円といたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期
	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月22日	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.192%	20 0.191%	20 0.199%	20 0.200%	20 0.182%	20 0.190%
当期の収益	7	12	20	—	20	20
当期の収益以外	12	7	—	20	—	—
翌期繰越分配対象額	1,103	1,097	1,113	1,093	1,142	1,213

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[アジア・リートオープン（毎月決算型）]

主要投資対象である[アジアREITマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、基準価額の向上に努めます。

[アジアREITマザーファンド]

当ファンドでは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。REITへの投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

(運用戦略)

経済成長率の減速懸念などがありますが、香港、シンガポール共にアジアの経済拠点としての優位性を確立しており、不動産市況は底堅く推移することが期待されます。当面は、配当成長が見込まれる銘柄に着目しつつ、保有不動産の賃料水準や立地、新規の物件取得状況などを考慮し、銘柄選択を行なう予定です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年2月23日～2016年8月22日)

項 目	第15期～第20期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	86	0.832	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(42)	(0.403)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(42)	(0.403)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.025	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(3)	(0.025)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.007	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.007)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.035	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.029)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.004)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	94	0.899	
作成期間の平均基準価額は、10,358円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年2月23日～2016年8月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第15期～第20期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
アジアREITマザーファンド	千口 417	千円 901	千口 341	千円 746

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年2月23日～2016年8月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年2月23日～2016年8月22日)

第15期首残高 (元 本)	設定元本	解約元本	第20期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2016年8月22日現在)

親投資信託残高

銘柄	第14期末	第20期末	
	口数	口数	評価額
アジアREITマザーファンド	千口 3,756	千口 3,832	千円 8,572

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2016年8月22日現在）

項 目	第20期末	
	評 価 額	比 率
アジアREITマザーファンド	千円 8,572	% 99.6
コール・ローン等、その他	33	0.4
投資信託財産総額	8,605	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*アジアREITマザーファンドにおいて、第20期末における外貨建て純資産（295,143千円）の投資信託財産総額（295,303千円）に対する比率は99.9%です。

*外貨建て資産は、第20期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=100.63円、1香港ドル=12.98円、1シンガポールドル=74.49円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第15期末	第16期末	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末
	2016年3月22日現在	2016年4月22日現在	2016年5月23日現在	2016年6月22日現在	2016年7月22日現在	2016年8月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,233,919	7,865,182	7,757,892	7,913,452	9,125,389	8,605,989
コール・ローン等	11,966	23,852	22,550	12,478	5,640	13,928
アジアREITマザーファンド(評価額)	8,201,953	7,831,330	7,725,342	7,880,974	9,089,749	8,572,061
未収入金	20,000	10,000	10,000	20,000	30,000	20,000
(B) 負債	26,361	25,969	26,418	26,677	29,118	29,686
未払収益分配金	15,814	15,023	15,386	15,837	16,550	16,298
未払解約金	—	—	—	—	999	999
未払信託報酬	10,523	10,920	11,009	10,814	11,543	12,364
その他未払費用	24	26	23	26	26	25
(C) 純資産総額(A-B)	8,207,558	7,839,213	7,731,474	7,886,775	9,096,271	8,576,303
元本	7,907,404	7,511,909	7,693,249	7,918,900	8,275,168	8,149,066
次期繰越損益金	300,154	327,304	38,225	△ 32,125	821,103	427,237
(D) 受益権総口数	7,907,404口	7,511,909口	7,693,249口	7,918,900口	8,275,168口	8,149,066口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,380円	10,436円	10,050円	9,959円	10,992円	10,524円

(注) 第15期首元本額は7,825,586円、第15～20期中追加設定元本額は1,003,015円、第15～20期中一部解約元本額は679,535円、1口当たり純資産額は、第15期1.0380円、第16期1.0436円、第17期1.0050円、第18期0.9959円、第19期1.0992円、第20期1.0524円です。

○損益の状況

項 目	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期
	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月22日	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	480,531	67,274	△ 270,488	△ 47,045	877,190	△351,860
売買益	480,531	71,922	—	—	877,275	2,263
売買損	—	△ 4,648	△ 270,488	△ 47,045	△ 85	△354,123
(B) 信託報酬等	△ 10,547	△ 10,946	△ 11,032	△ 10,840	△ 11,569	△ 12,389
(C) 当期繰越損益金(A+B)	469,984	56,328	△ 281,520	△ 57,885	865,621	△364,249
(D) 前期繰越損益金	△ 972,670	△486,626	△ 445,321	△ 739,843	△813,473	35,388
(E) 追加信託差損益金	818,654	772,625	780,452	781,440	785,505	772,396
(配当等相当額)	(335,747)	(323,708)	(343,658)	(370,716)	(409,729)	(408,565)
(売買損益相当額)	(482,907)	(448,917)	(436,794)	(410,724)	(375,776)	(363,831)
(F) 計(C+D+E)	315,968	342,327	53,611	△ 16,288	837,653	443,535
(G) 収益分配金	△ 15,814	△ 15,023	△ 15,386	△ 15,837	△ 16,550	△ 16,298
次期繰越損益金(F+G)	300,154	327,304	38,225	△ 32,125	821,103	427,237
追加信託差損益金	818,654	772,625	780,452	781,440	785,505	772,396
(配当等相当額)	(335,786)	(323,751)	(343,983)	(370,711)	(410,827)	(408,860)
(売買損益相当額)	(482,868)	(448,874)	(436,469)	(410,729)	(374,678)	(363,536)
分配準備積立金	536,552	500,914	512,728	495,354	534,688	579,939
繰越損益金	△1,055,052	△946,235	△1,254,955	△1,308,919	△499,090	△925,098

* 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年2月23日～2016年8月22日)は以下の通りです。

項 目	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期
	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月22日	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,315円	9,530円	27,200円	0円	55,938円	73,096円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	335,786円	323,751円	343,983円	370,711円	410,827円	408,860円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	546,051円	506,407円	500,914円	511,191円	495,300円	523,141円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	888,152円	839,688円	872,097円	881,902円	962,065円	1,005,097円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,123円	1,117円	1,133円	1,113円	1,162円	1,233円
g. 分配金	15,814円	15,023円	15,386円	15,837円	16,550円	16,298円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2016年8月22日現在）

＜アジアREITマザーファンド＞

下記は、アジアREITマザーファンド全体（132,011千口）の内容です。

外国投資信託証券

銘 柄	第14期末		第20期末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)	口	口	千香港ドル	千円	%	
LINK REIT	126,060	117,060	6,613	85,848	29.1	
CHAMPION REIT	132,000	132,000	636	8,258	2.8	
SUNLIGHT REAL ESTATE INVESTMENT	136,000	97,000	475	6,169	2.1	
REGAL REAL ESTATE INVESTMENT	3,000	3,000	6	82	0.0	
FORTUNE REIT	179,000	179,000	1,768	22,955	7.8	
小 計	口 数 ・ 金 額	576,060	528,060	9,500	123,313	
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	5	—	<41.8%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
CAPITALAND MALL TRUST	140,000	140,000	303	22,630	7.7	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	131,125	131,125	318	23,735	8.0	
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	93,000	93,000	146	10,876	3.7	
SUNTEC REIT	107,000	107,000	185	13,788	4.7	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	101,760	46,760	50	3,761	1.3	
STARHILL GLOBAL REIT	89,000	89,000	72	5,369	1.8	
ASCOTT RESIDENCE TRUST	36,000	36,000	41	3,110	1.1	
FRASERS COMMERCIAL TRUST	51,725	51,725	71	5,297	1.8	
KEPPEL REIT	107,000	36,699	39	2,925	1.0	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	74,000	74,000	159	11,906	4.0	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	25,000	25,000	35	2,635	0.9	
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST	164,800	128,995	206	15,374	5.2	
FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	29,272	80,272	106	7,922	2.7	
PARKWAY LIFE REAL ESTATE	27,000	27,000	65	4,887	1.7	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	32,715	66,715	117	8,771	3.0	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	92,056	93,391	144	10,748	3.6	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST-RIGHTS	—	15,876	1	147	0.1	
SPH REIT	40,000	40,000	38	2,875	1.0	
KEPPEL DC REIT	95,000	95,000	113	8,456	2.9	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,436,453	1,377,558	2,218	165,220	
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	19	—	<56.0%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	2,012,513	1,905,618	—	288,534	
	銘 柄 数 < 比 率 >	23	24	—	<97.7%>	

* 邦貨換算金額は、第20期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* < >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

＜純資産総額の10%を超える不動産投資信託に関する組入投資信託証券の内容＞

リンク・リート（Link Real Estate Investment Trust）：第20期末組入比率 29.1%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

本ファンドは、香港の証券先物監督委員会（SFC）で認可を受けた不動産投資信託です。本ファンドの受益証券は香港証券取引所に上場しています。生活を改善することや、地域社会に参加するなどの、ビジョンやミッション、バリューなどを業務の理念として定め、持続性のある成長や投資家の利益を生み出し、責任感のある運用を行う方針です。

ロ. 不動産投資信託の特徴

香港島、九龍、新界および中国本土のショッピングセンター等を所有、運営しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「リンク・リート」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「リンク・リート」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <http://www.linkreit.com/>

アジアREITマザーファンド

運用報告書

第5期（決算日2016年2月22日）

作成対象期間（2015年2月24日～2016年2月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。REIT（不動産投資信託証券）への投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別します。REITの組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。なお、株式等にも投資する場合があります。
主な投資制限	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	投資信託 組入比率	純資産額
	騰落	率			
(設定日)	円	%		%	百万円
2011年6月30日	10,000	—	100.00	—	73
1期(2012年2月22日)	9,724	△ 2.8	96.92	97.3	121
2期(2013年2月22日)	16,468	69.4	166.31	98.7	209
3期(2014年2月24日)	16,273	△ 1.2	163.36	97.0	204
4期(2015年2月23日)	23,527	44.6	230.02	98.5	280
5期(2016年2月22日)	20,411	△13.2	198.57	98.0	288

*参考指数は「S&PアジアパシフィックREIT指数(除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、前営業日の指数値を営業日当日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算し、前営業日の時価総額を用いて合成しております。なお、設定時を100としています。

*「S&PアジアパシフィックREIT指数(除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」及び各国REIT指数はスタンダード&プアーズファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に関しいかなる意思表示等を行うものではありません。

(出所) : スタンダード・アンド・プアーズ、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

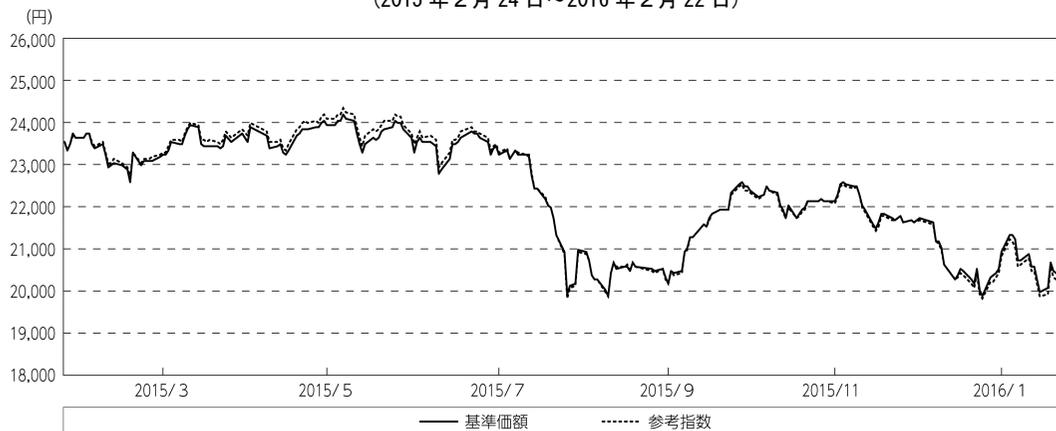
年月日	基準価額		参考指数	投資信託 組入比率
	騰落	率		
(期首)	円	%		%
2015年2月23日	23,527	—	230.02	98.5
2月末	23,627	0.4	230.88	98.5
3月末	23,253	△ 1.2	227.86	99.7
4月末	23,527	0.0	231.46	99.0
5月末	23,947	1.8	235.59	98.9
6月末	23,310	△ 0.9	229.42	99.1
7月末	23,223	△ 1.3	227.64	99.0
8月末	20,916	△11.1	204.32	98.6
9月末	20,178	△14.2	197.28	98.4
10月末	22,387	△ 4.8	218.29	95.5
11月末	22,133	△ 5.9	216.01	96.8
12月末	21,732	△ 7.6	212.19	98.0
2016年1月末	20,903	△11.2	203.58	98.7
(期末)				
2016年2月22日	20,411	△13.2	198.57	98.0

*騰落率は期首比です。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移

【基準価額等の推移】
(2015年2月24日～2016年2月22日)



(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数 (除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首23,527円から期末20,411円に3,116円の値下がりとなりました。

(基準価額の主な上昇要因)

- ・ギリシャへの金融支援が合意され、ギリシャの財政破綻やユーロ圏離脱懸念が後退したこと
- ・日本銀行が追加緩和を決定したことや、ECB（欧州中央銀行）に対する緩和期待などから投資家心理が改善したこと

(基準価額の主な下落要因)

- ・ユーロ圏における信用リスク懸念や、世界経済の先行き不透明感などを受けて円が買われ、シンガポールドルと香港ドルが対円で下落したこと
- ・中国の景気減速や中国本土株式市場の下落が懸念されたこと
- ・原油価格の下落などを背景に、リスク回避的な動きが見られたこと

○投資環境

ユーロ圏首脳会議でギリシャへの金融支援再開が合意され、ギリシャの債務問題への懸念が後退し上昇する局面やFRB（米連邦準備制度理事会）が利上げを決定し、金融政策の不透明感が後退したことや、ECBに対する緩和期待、日本銀行による追加緩和などの金融政策を好感して上昇する局面も見られましたが、中国の景気減速懸念や人民元の実質的な切り下げなどを受けて世界経済の景気減速懸念へと波及したことや、原油価格などの下落を受けて資源商社などの信用リスクが懸念されたことなどから下落する局面が度々見られ、当作成期間においては下落となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

<REIT組入比率>

REITの組入比率は、原則として高位を維持し、期末には98.0%としました。

<主な銘柄>

配当金の成長性が高いことなどに着目し、「フォーチュン・リート」を市場の時価総額比率よりも多めに組み入れました。また、商業施設の収益性に着目し、「キャピタランド リテールチャイナ・トラスト」や「フレイザーズ センターポイント・トラスト」なども市場の時価総額比率よりも多めに組み入れました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

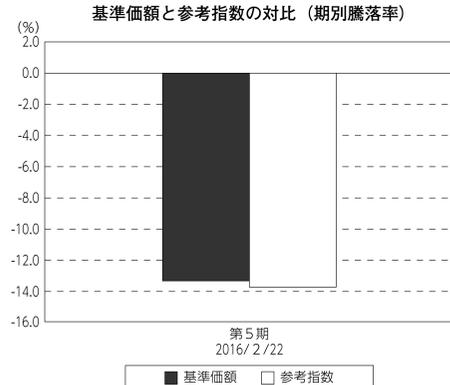
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<参考指数との対比>

参考指数の13.7%の下落に対し、基準価額の騰落率は13.2%の下落となりました。

(主なプラス要因)

- ・ 個別銘柄比率においてフォーチュン・リートを市場の時価総額比率よりも多めに組み入れたこと



(注) 参考指数は、「S&PアジアパシフィックREIT指数 (除くオーストラリア・ニュージーランド・日本)」の構成国から、S&Pの各国REIT指数と月初における各指数時価総額を用いて、当社が独自に合成し円換算したものです。

◎今後の運用方針

当ファンドでは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されているREITを主要投資対象とします。REITへの投資にあたっては、各銘柄ごとの利回り水準、市況動向、流動性等を勘案しながら、収益性・成長性等の調査や割安分析等により投資銘柄を選別し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

(運用戦略)

原油価格の下落や、中国の景気減速に対する懸念などがありますが、香港、シンガポール共にアジアの経済拠点としての優位性を確立しており、不動産市況は底堅く推移することが期待されます。当面は、配当成長が見込まれる銘柄に着目しつつ、保有不動産の賃料水準や立地、新規の物件取得状況などを考慮し、銘柄選択を行なう予定です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年2月24日～2016年2月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 11 (11)	% 0.049 (0.049)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	4 (4)	0.016 (0.016)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	24 (23) (1)	0.106 (0.103) (0.004)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	39	0.171	
期中の平均基準価額は、22,428円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年2月24日～2016年2月22日)

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
香港			千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	19,000	837	—	—
	SUNLIGHT REAL ESTATE INVESTMENT	136,000	529	—	—
	REGAL REAL ESTATE INVESTMENT	—	—	90,000	193
	小 計	155,000	1,366	90,000	193
シンガポール			千シンガポールドル		千シンガポールドル
	CAPITALAND MALL TRUST	25,000	48	—	—
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	32,000	70	—	—
		(4,125)	(9)	(—)	(0.34994)
	ASCENDAS REAL ESTATE INV-RTS	—	—	—	—
		(4,125)	(0.26314)	(4,125)	(0.26314)
	SUNTEC REIT	—	—	—	—
		—	—	(—)	(0.80571)
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	54,000	65	—	—
		(702)	(0.83361)	(—)	(1)
	STARHILL GLOBAL REIT	—	—	—	—
		—	—	(—)	(0.623)
	ASCOTT RESIDENCE TRUST	—	—	—	—
		—	—	(—)	(1)
	FRASERS COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
		(1,518)	(2)	(—)	(0.04445)
	KEPPEL REIT	—	—	—	—
		—	—	(—)	(0.428)
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	20,000	39	—	—
	CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	—	—	—
		—	—	(—)	(0.0275)
	CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST	164,800	255	—	—
		—	—	(—)	(10)
	FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	40,000	51	65,000	84
		(1,633)	(2)	(—)	(1)
	PARKWAY LIFE REAL ESTATE	—	—	—	—
		—	—	(—)	(0.6696)
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	—	—	42,000	66
		(1,167)	(1)	(—)	(0.02802)
	MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
		(1,164)	(1)	—	—
	KEPPEL DC REIT	95,000	96	—	—
	小 計	430,800	627	107,000	151
		(14,434)	(18)	(4,125)	(19)

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。ただし、数値が単位未満の場合は小数で記載。

*()内は分割、合併、有償増資などによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月24日～2016年2月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年2月22日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)	口	口	千香港ドル	千円	%	
LINK REIT	107,060	126,060	5,458	79,255	27.5	
CHAMPION REIT	132,000	132,000	444	6,459	2.2	
SUNLIGHT REAL ESTATE INVESTMENT	—	136,000	516	7,503	2.6	
REGAL REAL ESTATE INVESTMENT	93,000	3,000	5	80	0.0	
FORTUNE REIT	179,000	179,000	1,423	20,662	7.2	
小 計	口 数 ・ 金 額	511,060	576,060	7,848	113,961	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	5	—	<39.6%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
CAPITALAND MALL TRUST	115,000	140,000	298	23,936	8.3	
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	95,000	131,125	312	25,050	8.7	
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	93,000	93,000	129	10,413	3.6	
SUNTEC REIT	107,000	107,000	177	14,257	4.9	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	47,058	101,760	98	7,882	2.7	
STARHILL GLOBAL REIT	89,000	89,000	65	5,286	1.8	
ASCOTT RESIDENCE TRUST	36,000	36,000	39	3,164	1.1	
FRASERS COMMERCIAL TRUST	50,207	51,725	64	5,189	1.8	
KEPPEL REIT	107,000	107,000	98	7,901	2.7	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	54,000	74,000	146	11,731	4.1	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	25,000	25,000	32	2,598	0.9	
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUST	—	164,800	225	18,123	6.3	
FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	52,639	29,272	34	2,772	1.0	
PARKWAY LIFE REAL ESTATE	27,000	27,000	60	4,876	1.7	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	73,548	32,715	50	4,044	1.4	
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	90,892	92,056	128	10,345	3.6	
SPH REIT	40,000	40,000	37	2,969	1.0	
KEPPEL DC REIT	—	95,000	97	7,816	2.7	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,102,344	1,436,453	2,097	168,360	
	銘柄 数 < 比 率 >	16	18	—	<58.4%>	
合 計	口 数 ・ 金 額	1,613,404	2,012,513	—	282,322	
	銘柄 数 < 比 率 >	20	23	—	<98.0%>	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*比率は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

<純資産総額の10%を超える不動産投資信託に関する組入投資信託証券の内容>

リンク・リート (Link Real Estate Investment Trust) : 期末組入比率 27.5%

イ. 不動産投資信託の目的及び基本的性格

本ファンドは、香港の証券先物監督委員会 (SFC) で認可を受けた不動産投資信託です。本ファンドの受益証券は香港証券取引所に上場しています。生活を改善することや、地域社会に参加するなどの、ビジョンやミッション、バリューなどを業務の理念として定め、持続性のある成長や投資家の利益を生み出し、責任感のある運用を行う方針です。

ロ. 不動産投資信託の特徴

香港島、九龍、新界および中国本土のショッピングセンター等を所有、運営しています。

ハ. 1口当たり資産運用報酬額等

「リンク・リート」は、投資信託の運用報酬に相当する詳細な開示がございませんので、「1口当たり資産運用報酬等の額」は開示することができません。なお、「リンク・リート」の開示情報資料についてはホームページにおいて閲覧することが可能です。

ホームページアドレス <http://www.linkreit.com/>

○投資信託財産の構成

(2016年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 282,322	% 98.0
コール・ローン等、その他	5,752	2.0
投資信託財産総額	288,074	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（287,742千円）の投資信託財産総額（288,074千円）に対する比率は99.9%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.85円、1香港ドル=14.52円、1シンガポールドル=80.27円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年2月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	288,074,433
コール・ローン等	2,256,859
投資証券(評価額)	282,322,783
未収入金	786,269
未収配当金	2,708,522
(B) 負債	20,000
未払解約金	20,000
(C) 純資産総額(A-B)	288,054,433
元本	141,128,386
次期繰越損益金	146,926,047
(D) 受益権総口数	141,128,386口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,411円

(注) 期首元本額119百万円、期中追加設定元本額27百万円、期中一部解約元本額5百万円、計算口数当たり純資産額20,411円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村アジアREITファンド(毎月分配型) 137百万円
・アジア・リートオープン(毎月決算型) 3百万円

○損益の状況 (2015年2月24日～2016年2月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	13,066,707
受取配当金	13,064,756
受取利息	1,950
その他収益金	1
(B) 有価証券売買損益	△ 54,122,495
売買益	512,159
売買損	△ 54,634,654
(C) 保管費用等	△ 314,257
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 41,370,045
(E) 前期繰越損益金	161,503,227
(F) 追加信託差損益金	33,737,464
(G) 解約差損益金	△ 6,944,599
(H) 計(D+E+F+G)	146,926,047
次期繰越損益金(H)	146,926,047

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年3月17日>

②有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年8月3日>

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2016年8月22日現在)

年 月	日
2016年8月	—
9月	9、12、15、16
10月	—
11月	—
12月	22、26、27

※2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。